

2024年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ジェネリックスキル養成2 (Generic Skills Training 2)		
ナンバリングコード	A20802 B20304	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 標準レベル
単位数	1	配当学年 / 開講期	1年 / 後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A032651	クラス名	-
担当教員名	鈴木 照夫、吉村 充功、東寺 祐亮		
履修上の注意、履修条件	本科目は「おおいた地域連携プラットフォーム」で実施する大分を創る人材を育成する科目のうちの協働実施科目です。実施時期は2月下旬頃の2日間です。日程は確定次第連絡します。開催場所は本学エクステンションセンター(大分市大手町)です。大学からの送迎バスを運行します。アクティブラーニング授業のため、ノートパソコン(またはタブレット)が必須です。県内の大学・短大・高専からの受講生が合同で研修を行いますので、目的意識を持って、主体的に臨んでください。		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	ジェネリックスキル養成1、現代社会要論、社会参画入門、社会参画実習1、大分学・大分楽など		

○基本情報			
授業の目的	課題解決型授業(PBL)やインターンシップの取り組みに参加し意義あるものとするため、また社会人として活躍するためには、ジェネリックスキル(汎用的技能)をあらかじめ高めておくことが重要です。本科目では、2日間のワークショップ研修を通じて、知識を活用して問題解決する力であるリテラシー能力(思考力・判断力・表現力)を養成することを主目的とします。		
授業の概要	本科目は、「大分を創る人材を育成する科目」として、県内の大学・短大・高専の受講生が合同で研修を行います。対象とする地域問題(大分、福岡、東京)に対して、チームで解決策を検討、プレゼンテーションします。提供された資料をもとに、メンバーが異なる資料を読み解き、それを統合して課題発見、解決策の提示を考えます。活動を通じて、リテラシー能力はもとより、大分について考えるきっかけとします。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」	
地域志向科目	カテゴリー I :ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目		
実務経験のある教員による授業科目	該当しない		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①チームにおける自己の役割を理解し、それに沿った行動ができる。 ②大分について考えることができる。			10点
【知識・理解】	対象とする地域課題について必要な知識を獲得し、問題点の分析に活用することができる。		10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	①対象とする地域課題について、自分の意見を述べるができる。 ②対象とする地域課題に関する解決策について、適切な手段を用いて表現することができる。		10点	20点
【思考・判断・創造】	リテラシーのプロセス(情報分析→課題発見→構想→表現)を獲得し、そのスキルを活用できる。		30点	20点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
<p>成果物(パワーポイント資料)により、対象とする地域課題について、論理的に表現できているか、リテラシーのプロセスが活用できているかを評価します。</p> <p>①プレゼンテーションにより、対象とする地域課題およびリテラシーのプロセスについて、わかりやすく表現できているかを評価します。なお、評価の基準(ルーブリック)は当日配布します。</p> <p>②グループワークにおける行動により、自分の役割を理解し、それに沿った行動ができているか、自分の意見を述べているか、大分について考えるきっかけを得ることができたか、を評価します。</p> <p>課題のフィードバックは、授業後Classroomにて行います。</p>	

○その他	
<p>・受講にあたり、パソコンまたはタブレットでの受講を条件とします(スマートフォン不可)。また、PDFの資料が開けること、ドキュメントソフト(MSワードが開けること)がインストールされていることが必須です。また、グループでのプレゼン発表があるため、プレゼンテーションソフト(MSパワーポイント)がインストールされていることが望ましい。MSパワーポイントは共同編集権限でグループメンバー全員で作業を行います。</p>	

2024年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	ジェネリックスキル養成2 (Generic Skills Training 2)	授業コード	A032651
	担当教員	鈴木 照夫、吉村 充功、東寺 祐亮		
学修内容				
1. オリエンテーション、チーム編成				
①科目の趣旨説明 ②チーム編成、アイスブレイク、基礎力チェックシート等記入 ③課題説明				
予習 前資料を配付します。内容を読み込むとともに関係する情報を調べまとめて下さい。(約15.0h)				
復習				
2. 資料の読解、共有(情報分析)				
ジグソー学習法による情報分析 ①個人ワーク…ワークシート記入 ②専門家グループ会議 ③グループでのジグソーセッション…情報共有とともに、資料を組み合わせればどのようなことがいえるかをリストアップしていく				
予習				
復習				
3. ディスカッション(1)(課題発見)				
①読み取った内容を要約し、図化する ②問題を洗い出し、整理・分析する…「論点」を見つける ③問題の原因や背景を追求する…「論点」をもとに議論する				
予習				
復習				
4. ディスカッション(2)(解決策の構想)				
①問題を(当事者意識を持って)自分たちの視点から捉える…「自分事」としてとらえる ②自分たちの進む方向性や解決すべき課題を考える ③中間報告				
予習				
復習 当日の活動のふり返りを行い翌日に向けた目標の整理、発表準備を行って下さい。(約2.0h)				
5. プレゼンテーション準備				
①問題を(当事者意識を持って)自分たちの視点から捉える ②自分たちの進む方向性や解決すべき課題を考える ③パワーポイントにまとめ、グループとして報告できるようにする				
予習				
復習				
6. プレゼンテーション(1)				
前半チームの発表 ・各チーム10分以内で発表、発表チーム以外のメンバーは評価シート記入 ・教員・社会人による評価を実施				
予習				
復習				
7. プレゼンテーション(2)				
後半チームの発表 ・各チーム10分以内で発表、発表チーム以外のメンバーは評価シート記入 ・教員・社会人による評価を実施 ・講評				
予習				
復習				
8. リフレクション(ふり返り)・全体総括				
◎プレゼン結果発表 ◎ふり返り ①フリップトーク、②自己評価シート等記入 ◎全体総括				
予習				
復習 2日間の活動のふり返りをもとに今後にどのように活かしていくかの目標整理を行って下さい。(約10.0h)				

○授業計画	科目名	ジェネリックスキル養成2 (Generic Skills Training 2)	授業コード	A032651
	担当教員	鈴木 照夫、吉村 充功、東寺 祐亮		
学修内容				
9.				
予習				
復習				
10.				
予習				
復習				
11.				
予習				
復習				
12.				
予習				
復習				
13.				
予習				
復習				
14.				
予習				
復習				
15.				
予習				
復習				
16.				
予習				
復習				